2024(令和 6)年度

九州共立大学大学院 スポーツ学研究科 募集要項



研究科名:スポーツ学研究科

Graduate School of Sports Science

専攻名:スポーツ学専攻

Major in Sports Science

学 位 名:修士(スポーツ学)

Master of Sports Science

目 次

1.	ス.	ホーン字研究科の二つの方針
	(1)	《入学者受け入れ方針(AP:アドミッション・ポリシー)》2
	(2)	《教育課程編成・実施の方針(CP:カリキュラム・ポリシー)≫2
	(3)	《修了認定・学位授与の方針(DP:ディプロマ・ポリシー)》
2.	入:	学試験概要
	(1)	募集定員
	(2)	入試日程
	(3)	入学者の選抜方法
3.	出	願について
	(1)	出願資格
	(2)	資格審査について
	(3)	出願手続き
	(4)	指導教員の選択
	(5)	書類提出先・方法について 8
	(6)	出願手続きについての注意 8
4.	試	験について
	(1)	試験場
	(2)	試験時間
	(3)	受験上の注意
	(4)	Q&A
5.	試	験後
	(1)	合格発表
	(2)	入学手続き10

1. スポーツ学研究科の三つの方針

※以下は、令和5年度の内容です。令和6年度の三つの方針につきましては、本学 IP でご確認く ださい。

(1) 《入学者受け入れ方針(AP:アドミッション・ポリシー)》

スポーツ学研究科は、卒業認定・学位授与の方針(DP)および教育課程編成・実施の方針(CP)に基づき、国際的視野を持って、世界のスポーツシーンで活躍できる高度な専門知識などについて修得する。入学者には次のような学力を有した人を求める。

【知識・技能】

スポーツ科学に関する知識や技能を身につけており、自ら探求する学修姿勢を持ち、コミュニケーション能力と基本的な英語読解能力を身につけている。

【思考力・判断力・表現力】

スポーツ分野で地域社会に広く還元および国際社会でも活躍するために、スポーツについて学術的 関心を持ち、実践法を修得する中で、スポーツを多面的・論理的に考え、その内容をわかりやすく 説明できる。

【主体性・協働性・倫理性】

高い倫理性を備え、自己の判断と責任をもって行動し、地域スポーツの発展やスポーツ振興へ貢献 し、またグローバルな視野に立つための強い意志がある。

(2) 《教育課程編成・実施の方針(CP:カリキュラム・ポリシー)≫

スポーツ学研究科は、大学の教育課程編成・実施の方針(CP)に掲げる目標を達成するために、基礎科目、共通科目、専攻科目、修了研究科目を体系的に編成し、科目を配置する。

教育内容、教育方法、教育評価については、以下のとおり方針を定める。

【教育内容】

- 1) スポーツ教育領域、コーチング領域、スポーツ栄養・健康領域、アスレティックトレーニング 領域の 4 領域で構成し、課題探求能力と課題解決能力を身につけるよう系統的に科目を配置 する。
- 2) 専攻科目では4領域とも「特論」とそれに対応する「スポーツ学フィールド演習」科目を置く。 「特論」と「スポーツ学フィールド演習」の組み合わせ履修により、高度な専門的知識を修得 させるとともに高度な実践的指導力の形成を図る。
- 3) 1年次にスポーツ学の研究方法、手順を学ばせる「スポーツ学研究概論」(基礎科目)を配置する。修了研究科目として「修了研究 I」(1年次)、「修了研究 II」(2年次)を配置し、文献や議論等を通して学んだ知識や、修得した知識や技能等を生かし、担当教員の指導のもと自らの領域における研究テーマを設定し修士論文を完成させる。

これらの科目を通して、高い専門性と高度な実践的指導力を有し、「課題探求能力」、「課題解決能力」を有した人材を育成する。

【教育方法】

- 1) 講義、演習科目はアクティブラーニング形式を取り入れ、双方向型の授業を実施し、主体的な課題探求、解決能力を育成する。
- 2) 「特論」と「スポーツ学フィールド演習」の組み合わせにおいては現場の課題を抽出し、自らの課題を主体的に探究し、解決する能力を身につけさせる。そのため、授業時間外においても学生と密接に関わり、個別指導を実施する。

【教育評価】

- 1) 各授業は、シラバスに基づいた到達目標に対応した評価方法を導入し、厳格な成績評価によって単位を付与する。
- 2) 2年間の学修成果は、修了研究(必修)によって行い、総合的に評価する。

(3) 《修了認定・学位授与の方針(DP:ディプロマ・ポリシー)》

スポーツ学研究科は、スポーツ指導・健康づくり分野での多様な知識を身につけ、広範なスポーツ学の専門的知識を自身の専門分野に合わせて体系化することができ、自らの探求心を基に構築された理論的な指導法および高い実践力を有する高度専門的職業人を養成することを目指す。この基本理念をもとに、以下を満たした学生に修了を認定し、学位を授与する。

【知識・技能】

修士(スポーツ学)として相応しい専門知識の理論的思考を身につけ、専門性の高い高度な理論・ 指導技法の理論的な学問体系の基礎を理解し、専門知識と技能を身につけている。

【思考力・判断力・表現力】

専門分野の知識・技能を用いて、高度専門的職業人として「課題探求能力」、「課題解決能力」を有するとともに、適切な企画・計画力、的確な判断力とそれらを実践できる力を身につけている。また、専門性の高い理論・指導技法を修得し、スポーツとの関りが多様化した社会におけるスポーツ指導・健康づくり指導・教育に寄与する能力を身につけている。

【主体性・協働性・倫理性】

専門性を併せ持ったスポーツ指導者・健康づくり指導者として、高い倫理性をもって自らを律し、 主体的に物事を考え、自己の判断と責任を持って行動する力を身につけている。また、地域や社 会の一員として、自ら進んで他者との協働を通じ、地域スポーツの発展に寄与し、かつグローバ ルな視野に立つための活動を率先して行動できる力を身につけている。

2. 入学試験概要

(1) 募集定員

スポーツ学専攻 定員 5名

(2) 入試日程

入試 区分	出願期間	選考日(試験日)	合格発表日	入学金・学納金 納入期限
I期	12月1日(金) ~ 12月12日(火) (出願書類は最終日の16:00までに必着)	12月16日(土) (9:10集合)	12月22日(金)	1月12日(金)
Ⅱ期	2月1日(木) ~ 2月 8日(木) (出願書類は最終日の16:00までに必着)	2月15日(木) (9:10集合)	2月22日(木)	3月 1日(金)

(3) 入学者の選抜方法

以下の方法を併用して入学者の選抜を行う。

1) 書類審査

出願書類に基づいて、志望動機、研究計画要旨、成績、運動部・ボランティア活動などを評価する。

2) 学力試験

スポーツ科学基礎問題を課すとともに、修士論文に最低限必要な語学力の判断・評価をするための英文和訳を実施する。

※英語の辞書の持ち込みを許可します。ただし、電子辞書は除きます。

3) 面接試験

これまでの研究内容、将来についての構想、学習の意識・意欲、大学院在学中の取り組みなどについて面接試験を実施する。

3. 出願について

(1) 出願資格

次の各号のいずれかの条件に該当する者

- 1) 学校教育法第83条に定める大学を卒業した者及び2024年3月までに卒業見込みの者
- 2) 学校教育法第104条第1項7号の規定により、学士の学位を授与された者(大学改革支援・学位 授与機構により学士の学位を授与された者)及び2024年3月までに学士の学位を授与される見 込みの者
- 3) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2024 年 3 月までに修了見込みの者
- 4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の 学校教育における16年の課程を修了した者及び2024年3月までに修了見込みの者
- 5) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修 了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けら れた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を 修了した者及び 2024 年3月までに修了見込みの者
- 6) 外国の大学その他の外国の学校*①において、修業年限が3年以上である課程を修了すること*②により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び2024年3月までに授与される見込みの者
 - *①その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた 者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するもの に限る。
 - *②当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該 課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であっ て前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。
- 7) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び2024年3月までに修了見込みの者
- 8) 文部科学大臣の指定した者
- 9) 学校教育法第 102 条第 2 項の規定(飛び級入学)により大学院に入学した者であって、本学の大学院において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの(注)
- 10) 本学の大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者(注)
- (注)上記 9)、10) に該当する者については、事前に受験資格の審査を行います。詳細については、 次頁を確認してください。

(2) 資格審査について

p.5の出願資格 9)・10) に該当し出願を希望する者は、受験資格の審査を行うので、指定の期間内に書類を提出してください。審査の結果は、本人宛に通知します。

※希望する指導教員を選択し、資格審査の前に必ず連絡を取ってください。なお、指導教員については本学 HP(教員検索)をご参照ください。

審査の結果、受験資格有りと認められた者は、インターネット出願を行い、入学検定料を納入 してください。

- ◇ 提出書類:資格審査に必要な書類(◆出願資格9)および10) の志願者へ を参照のこと)
- ◇ 提出期間: I 期 11月6日(月)~ 11月27日(月)

Ⅱ期 1月6日(土)~ 1月19日(金)

◇ 提出先:九州共立大学 入試広報課

〒807-8585 福岡県北九州市八幡西区自由ケ丘 1-8 TEL: 093-693-3305

【郵送の場合】〈簡易書留〉とし、締切日(16:00 必着)までに届くように郵送してください。

【持参の場合】受付時間は9:00~16:00(土曜日は12:00)です。第2・第4土曜日、 日曜日・祝日は受付いたしません。

◆出願資格 9) の志願者へ

条 件:日本の大学から日本の大学院へ飛び級入学した者

提出書類:①入学選考志願票·写真(本学所定用紙)

- ※「志願票」履歴書(学歴・職歴)について
 - ・職歴がある方は詳しく記入してください。
 - ・業績(著書・研究論文・学会発表・特許・専門性に係る資格・実務経験等)がある者は記入してください。
 - ・資格保有者は、その証明書の写しを添付してください。
- ②研究計画書
 - ・同封する本学所定の様式により作成してください。
 ※希望する指導教員と研究計画書について相談の上、作成してください。
- ③自己紹介書
 - ・同封する本学所定の様式により作成してください。
 - ※記入する内容に制限はありません。今まで活動してきた内容や大学院修了後の 目標など、自分をアピールする内容を含めて自由に書いてください。
- 4健康診断書
 - ・出願3ヶ月以内に受診し、同封の健康診断書にて医師が作成したものを提出してください。
- ⑤出身大学の成績証明書と在籍期間及び退学年月日が記載された証明書
- ⑥入学年月日が記載された出身大学院の証明書

◆出願資格 10) の志願者へ

条 件:短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業生、その他の教育施設の修了者であること。

提出書類:①~④は上記「出願資格9) 」と同じ

- ⑤最終学歴の成績証明書
- ⑥最終学歴の卒業または修了証明書

(3) 出願手続き

【入学選考志願書】

本学 HP より『インターネット出願』サイトにアクセスして必要事項を入力してください。 受験料を納入すると入学選考志願書が出力できます。

※入学選考志願書は提出する必要はありません。確認用控えとしてご使用ください。

こちらからもアクセスできます。 →



※顔写真をデータで添付しますので写真データの準備をお願いします。

(インターネット出願のサイトは、本学 HP に出願期間になるとオープンします。)

*受験料:28,000円

(支払方法を選び支払いを行ってください。) ※一旦納入された受験料は、一切返還いたしません。

- ●志願者は、以下の書類一式を各自用意した封筒を使用し、郵送(持参)してください。
- 1) 研究計画書
 - ・同封する本学所定の様式により作成してください。
 - ・ワードで作成する場合は、本学 HP より『入試情報_選抜区分』にアクセスし、ダウンロード したものを利用してください。
 - ・修士課程における研究計画とともに卒業研究に関する事項があるので記入してください。 ※希望する指導教員と研究計画書について相談の上、作成してください。
- 2) 自己紹介書
 - ・同封する本学所定の様式により作成してください。
 - ※記入する内容に制限はありません。今まで活動してきた内容や大学院修了後の 目標など、自分をアピールする内容を含めて自由に書いてください。
 - ・ワードで作成する場合は、本学 HP より『入試情報_選抜区部』にアクセスし、ダウンロード したものを利用してください。
- 3) 最終出身大学等の成績証明書
 - ・出身大学に編・転入学などしている場合は、それ以前の成績証明書をあわせて提出してください。
- 4) 最終出身大学等の卒業証明書または卒業見込証明書
- 5) 学士の学位証明書又は学位取得見込証明書(※出願資格2)により出願する者のみ)
- 6) 社会人(在職中)の方は、同封の受験許可書を提出すること。

(4) 指導教員の選択

希望する指導教員を選択し、出願前に連絡を取ってください。指導教員については本学 HP(教員検索)をご参照ください。

(5) 書類提出先・方法について

【提出先】

九州共立大学 入試広報課

〒807-8585 福岡県北九州市八幡西区自由ケ丘1-8

TEL: 093-693-3305

【郵送の場合】〈簡易書留〉とし、締切日(16:00 必着)までに届くように郵送してください。

【持参の場合】受付時間は9:00~16:00(土曜日は12:00)です。

第2・第4 土曜日、日曜日・祝日は受付いたしません。

(6) 出願手続きについての注意

- 1) 入学選考志願書を含む出願書類は、九州共立大学大学院募集要項を熟読し作成してください。 送付する際は、記入漏れや不備・不足がないことをよく確かめてください。
- 2) 出願書類を送付・提出してから5日以上経過しても受験票が届かない場合は、本学入試広報課に問い合わせてください。
- 3) 一旦提出された出願書類は理由の如何にかかわらず返却いたしません。
- ◎ 氏名の漢字表記については、電算処理のため、JIS 第二水準までの文字を使用して表記しますので、あらかじめご了承ください。
- ◎ 身体に障害があり、受験に際して特別な配慮が必要な場合、あるいは入学後の修学において特別な措置が必要な場合は、出願前に本学入試広報課にご相談ください。
- ◎ 個人情報の取扱いについて本学に提出する出願書類に記載の個人情報(氏名、生年月日、住所および電話番号)は、入学試験に伴う使用、入学案内および入学後の学務に使用する以外の目的で使用することはありません。

4. 試験について

(1) 試験場

九州共立大学

福岡県北九州市八幡西区自由ケ丘 1-8 TEL: 093-693-3305

(2) 試験時間

時 限	試 験 内 容	時間
1時限目	スポーツ科学基礎	9:30~10:30
2 時 限 目	英 文 和 訳	10:45~11:45
3 時 限 目	面接	12:00~

(3) 受験上の注意

- 1) 試験場・試験室での注意事項
 - ①試験当日は、試験開始20分前までに試験場に到着してください。
 - ②試験室に入室した後、自分の受験番号と同じ番号の席に着席してください。
 - ③原則として試験が始まった後に入室することはできません。
 - ④試験が終了する前に退室することはできません。
- 2) 試験室への持ち込み品について
 - ①試験室の机上には受験票・筆記用具・時計だけを置きます。それ以外の持ち物はカバンにしまって椅子の下に置いてください。通路側には荷物を置かないようにしてください。
 - ②計算・翻訳機能がついた時計、ウェアラブル端末、電子辞書、下敷き、定規は使用できません。
 - ③スマートフォン・携帯電話の電源、時計のアラーム機能は必ず OFF にして入室してください。
- 3) 試験時間中の注意事項
 - ①無記名答案の提出あるいは不正行為があった場合は、受験科目がすべて無効になります。
 - ②試験中は、印刷不明瞭な場合を除き、原則として一切の質問に応じません。
 - ③試験中に健康状態が悪くなるなど受験を継続できなくなったときは、ただちに監督者に知らせてください。

(4) Q&A

Q. 試験場の下見はできますか?

A. 本学で受験する場合は、試験日前日の16:00 以降に試験場の案内掲示をしますので、自分の試験室がある建物の確認をすることができます。ただし、試験室には入れません。ページに地図等を詳しく記載していますが試験場の場所と所要時間は確認しておいてください。

Q. 身体に障害がありますが受験できますか?

A. 身体に障害や疾病がある方は、本学の教育施設や受入態勢が十分でない場合もあり 進路決定に影響する事項ですので、願書提出前に本学入試広報課へご相談ください。

5. 試験後

(1) 合格発表

合格者には、合格発表日前日に、速達で合格通知書および入学手続きに必要な書類を個人宛(入学選考志願書に書かれた住所)に発送します。住所によって到着日は異なります。

出願後に住所変更が生じた場合は、直ちに入試広報課へご連絡ください。不合格者へも通知書を 送付します。

本学では、掲示は致しません。

スマートフォン・パソコンを利用した「合否案内サービス」でも確認できます。

合否QRコード



※合否に関する問合せには、個人・学校等を問わず一切応じることはできません。

(2) 入学手続き

下表の納入金を必ず期限内に納入のこと。

初回納入金・納入期限

	納	入金項目	納入金額	納入期限
	入	学 金*	176,000 円	
	学納	授 業 料	277, 500 円	I期 1月12日(金)
前	金	教育充実費	82,000 円	
期		委託徴収金	23, 930 円	Ⅲ期 3月 1日(金)
		前期計	383, 430 円	(期限厳守)
	入音	学金との合計	559, 430 円	

- * 本学の学部卒業者、研究生、研修員について、入学金は徴収いたしません。
- ※ 上記の納入金は、今後の社会情勢により改定される場合があります。
- ※ 本学の学部卒業者について、委託徴収金のうち、後援会入会金、学友会入会金は徴収いたしません。
- ※ その他の諸経費が、発生する場合があります。

その後の納入金について

	ì	納入金項目	1年次後期		2
	学納	授 業 料	277, 500 円		
	金	教育充実費	82,000 円		
	委託徴収金 小 計		7,000 円		
			366, 500 円		
		初年度総納入額⇒	925, 930 円	•	2年

2年次前期	2年次後期
277, 500 円	277, 500 円
82,000 円	82,000 円
12,500 円	12,000 円
372,000 円	371,500 円
2年次総納入額⇒	743, 500 円

- ※ 上記の納入金は、今後の社会情勢により改定される場合があります。
- ※ 本学の学部卒業者について、2年次後期委託徴収金のうち、同窓会入会金は徴収いたしません。
- ※ その他の諸経費が、発生する場合があります。

大学院奨学金制度

日本学生支援機構奨学金(貸与)として、第1種奨学金(無利子)と第2種奨学金(有利子)などの制度があります。

学納金の返還について

入学手続き(入学金、学納金の納入)後に、入学を辞退する場合は、所定の「入学辞退・前期学納金返還申請書」を提出することで、入学金以外の納入金を返還します。

- 1) 提出期限 2024年3月26日(火) 12:00(必着)
- 2) 提出 先 〒807-8585 福岡県北九州市八幡西区自由ケ丘 1-8 九州共立大学入試広報課 (「簡易書留・速達」で郵送するか、直接持参してください)
- 3) 返還時期 書類到着後、1ヶ月程度を目安に返還します。

入学試験に関するお問合せ先

九州共立大学 入試広報課

〒807-8585 北九州市八幡西区自由ケ丘1-8

TEL: (093)693-3305

FAX: (093)693-3204

https://www.kyukyo-u.ac.jp

Eメール: nyushi@kyukyo-u.ac.jp